



# 静小だより

みがきかがやく静小の子ども

「知」 よく考える子  
「徳」 思いやりのある子  
「体」 たくましい子

「学校」「家庭」「地域」 すべての場で 健全な子どもの育成を めざしましょう。

## 「ふるさとの魅力やよさ」を実感 ～2年生体験活動～

先週と今週に渡り、2年生の子どもたちが体験活動に臨みました。地域の方々の温かい思い、生き物との触れ合いを通じて、新ひだか町の魅力やよさを身体全体で味わいました。



先週16日(金)に行われたコンクリートプレートの埋め込み。9月の見学学習の場で生コンクリートになぞった自分の名前がしっかりと刻まれていることにワクワクドキドキした2年生。小さな体をした子どもたちにとって担ぐにはとても重い物だったでしょうが、どの子も重い物を持っているとは思えない動きを見せ、しかも一つ一つの動きや表情から嬉しさがたくさん伝わってきました。

この取組は、出口組の皆さんのお力添えで例年行われています。他にも働く車の写生会(1・2年生対象)や土木作業体験(2年生対象)等、本校の子どもたちのために多くのご尽力をいただいています。どれも子どもたちが感動や喜びを味わえる魅力的な活動で、出口組の皆さんには深く感謝申し上げます。



今週20日(火)に行われた「馬の出前授業」。馬との触れ合い等を通じて、ふるさとへの理解を深めることをねらい(学年毎にねらい設定)とし、町が行っている取組です。当日は少々寒さを感じたものの、天気にも恵まれたおかげで子どもたちは素敵な時間を送ることができました。乗馬の番がまわってくるのを待ち遠しく待つ子。乗馬している間ずっと満面の笑顔を見せる子。乗馬の後、「ありがとう」と言いながら馬の首を優しく撫でる子。自分を乗せてくれたお礼にと、馬のスケッチに丁寧に取り組む子など、普段には見られない子どもたちの様子を目の当たりにでき、生き物との触れ合いの大切さを改めて感じさせられました。役場企画課とライディングヒルズの職員の皆さんの温かいご指導とご配慮に感謝いたします。

## ご理解とご協力のお願い 「町家庭学習強化週間」

先日マスコミで発表された「大学入学共通テスト試行調査」についてご存知の方もおられるのではないかと思います。私たちが記憶、イメージする入試問題から大きく変化し、下記のような傾向で今後出題される方向へと進んでいます。

- 知識だけでは正解に辿りつけない新しい形の問題
  - 数学においても文章による記述式の問題
- \*全国学力・学習状況調査B問題に類似した形となります。

これらは【自分の考えをもち表現できる】【相互に議論する中で高め合い、よりよいものを見出す】等の力量が求められる時代を迎えた証しであり、今後の教育ではこれらの力量を確実に身に付けることが求められています。

また、先日発表された「平成30年度全国学力・学習状況調査結果」では管内の平均正答率は依然として厳しいものとなりました。学力向上に向けて2つのキーワードが重要であると言われています。1つ目が【授業改善】であり、私たち教師は子どもたちにとって「わかる授業」づくりに今後も努めてまいります。2つ目は【家庭学習習慣】であり、本校の子どもたちの家庭学習時間は十分でないのが正直なところです。2つのキーワードのうち、どちらかが欠けた場合でも学力の向上は難しいと言われています。このようなことを受けて設定されている「町家庭学習強化週間」。自らの学びに勝るものはありませんし、こつこつと学び続ける等の習慣化が学力向上の近道となります。このことから、「町家庭学習強化週間」は【習慣化定着：学習時間到達】をねらいとしています。

子どもたちにとって学習は面倒なものであり、今の段階で積み重ねる重要性を実感することは難しいかもしれません。また、ご家族の方が声かけをしても、いい返事をしないお子さんもいるかもしれません。しかし、お子さんが学校での学習に進んで取り組み、楽しみながら学べるためには基礎学力は欠かせません。後になって「勉強しておけばよかった」という思いをお子さんが味わわないためにも、趣旨をご理解いただき、取組への声かけをお願いします。

## お疲れ様でした！「父母混合バレーボール大会」

11月18日（日）に町民体育館でバレーボール大会が行われました。本PTAからは2チーム参加しました。当日まで数回行われた練習ではいつも多くの方が参加され、息の合うプレーや互いに声をかけ合う様子から静小PTAの温かな関係をいつも感じさせられたものです。残念ながら本選出場にはなりませんでした。思い出深い大会となりました。出場された皆さん、練習と大会と本当にお疲れ様でした。

